

# 晴風園だより

第25号  
 発行  
 特別養護老人ホーム  
 晴風園  
 編集委員会  
 広報委員会  
 〒324-0036  
 栃木県大田原市下石上1258  
 TEL・FAX 0287(29)1790



晴風園



みどりの郷

## 平成二十五年度の ご挨拶



社会福祉法人 至誠会

理事長 手塚 秀夫

春うららかな季節がやってまいりました。本年度も皆様のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

日頃、法人・施設の運営に当たってはいろいろとご理解を頂き有難うございます。引き続き格別のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年「社会保障と税の一体改革」の中、消費増税法が成立し、増税分はすべて社会保障費に回すことされました。負担増の先にある社会保障の具体的な姿は見えていません。今後、「社会保障制度改革国民会議」でどういう議論がされてゆくのか見守りたいと思います。また、年

末には衆議院選挙の結果、民主党から自民党へ再び政権交代となり、新しい年を迎えました。東日本大震災の復興とともに景気の回復、力強い経済の復活が一日も早く待たれるところです。

都市部では既に独居高齢者が増え、介護福祉施設は既に飽和状態です。今後は地方に同様の状況が予想されています。介護福祉施設は、団塊の世代の高齢化とともに、益々その重要性が問われる事になります。

昨春は「晴風園」でユニット型個室の運営が開始しました。

当法人は今年度も利用者様本位の施設運営に努め、地域の皆様に喜ばれる施設を目指し、職員一同より一層努力してまいります。





### ユニット型特養生活の様子 ~ひなた・なごみ~

晴風園地域密着型が開設し、間もなく1年が経とうとしています。20名のお年寄りみな、元気にのびのびとした生活を送っています。花見、夏祭り、敬老会、クリスマス会など季節ごとの行事にもたくさん参加されました。



夏祭り



書き初め



初詣

### 震災に負けないで!!

2011年3月11日の東北地方大平沖地震から2年が経ちました。福島県双葉町の特別養護老人ホーム「せんだん」から避難されたお年寄り達は2名の方が福島へ戻り、4名の方が今も元気に晴風園で生活されています。平成24年12月には「災害に負けないで」と、福島県からの支援物資が園まで届き、本人、ご家族様ともに大変喜ばれておりました。これからも、みなさまが笑顔で安心した生活が送れるよう、精一杯介護、支援をさせていただきます。東北の一日も早い復興、復旧を願っています。



### 科学的介護への挑戦~『介護力向上講習会』に参加~

特別養護老人ホームの入居者は、要介護度4または5で重度な『寝たきり』や『認知症』の方が年々増えておりますが、これからの特別養護老人ホームに求められている使命とは、そのような方たちを、もう一度自立した生活に近づけて行くことであります。全国老人福祉施設協議会では、介護保険制度の基本理念である「自立支援」を実現するために、国際医療福祉大学 竹内孝仁教授の指導の下、科学的介護実践講座「介護力向上講習会」を東京で9年間にわたり行なっておりますが、その成果として、全国で40か所以上の施設が『おむつゼロ特養』（日中おむつ使用率0%の特養）を達成しています。当園でも遅ればせながら、今年度から職員を派遣して取組み開始しました。高齢者の自立支援介護には、『水分』『食事』『排便』『運動』という4つの要素が基本ケアとなりますが、当園でも、一日『水分1500cc』を摂り、『運動』を行い、『普通の食事』にしたことによって『下剤を飲まずに自然排便が出た。』『日中覚醒』『夜間安眠した』という嬉しい事例が続出しております。今後も、ご利用者を『当たり前生活』に近づけ、喜んでいただける施設を目指して努力していききたいと思います。 ~晴風園介護力向上委員会~

### 晴風園のこれから



園長 増淵 則雄

日本経済の再生に向けて、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略を実施し、長引く円高・デフレ状況から脱却し、雇用や所得の拡大を目指すという、日本経済再生に向けた緊急経済対策を政府は打ち出しました。晴風園にとりましても、この不況と雇用対策は何かとお願いもいただいております。介護報酬はアップせず、一時期よりは好転したものの離職者も年に数人は出てきています。でも、現状に負けてはいられません。昨年の四月には、下石上の本体施設に地域密着型施設が二十床開設しました。本体施設とみどりの郷の両施設で入居者七十三名を有する施設に成長しました。第一次の施設整備は、一応完了したと言える状況になっています。しかし、次なるステップへの施設整備を計画し推進していく必要があります。施設整備に併せて重要なことは介護の質の向上であります。入居者七十三名のうちユニット型特養に入居されている方は四十名、

多床室に入居されている方が三十三名おり、しっかりと身についたユニットケアを進めていくことが大切であります。まだ、ユニットケアが定着したとは、言えない状況にあります。時間はありません。あと一年か二年でユニットケアを確立したいと考えています。職員の皆様の意欲とご協力を切にお願い申し上げます。ユニットケアいわゆる個別ケアの定着と併行して、今注目されております科学的ケアの推進も大変重要になってきています。まずは、四つの自立支援であります。認知症ケア、リハビリケア、口腔ケア、看取りケアをきちんとやれる施設にすることが、これからの介護の世界で生き延びていく決め手になる可能性が非常に大きいということであります。特養復権の決め手は、おむつゼロ、骨折ゼロ、身体拘束ゼロ、褥瘡ゼロ、胃ろうゼロの五のゼロを目指して取り組んでいくことです。すでにこの取り組みは、平成二十四年度から職員が介護力向上講習会に参加して、施設内に浸透しつつあります。平成二十五年度末には、オムツゼロになるよう、職員の皆さん頑張ってください。晴風園の職員等が百名の施設となりました。一番大切なことは、職員間の連携と意思の疎通であります。地域の施設として、地域に貢献できる施設となるよう晴風園は頑張っています。平成二十五年度もよろしくお願ひ申し上げます。

### 無条件幸福の母

入所者 田口 サツ様ご家族  
田口 富勝様

母が、晴風園みどりの郷にデイサービス並びにショートステイに通うようになり、ケアマネージャーの杉原様には大変お世話になりました。そんな中、ユニット型個室への紹介を頂き、昨年五月九日に無事に入所することができました。入所以来、家族として若干の不安もありましたが、本人抵抗もなく、満足な入所の様子に、安堵し感謝の日々が現生活状況であります。入所前は、認知症特有の諸症状の出現に、家族介護の限界と思われて困窮しておりました。現在は入所以来、精神状態の安定が見受けられまして、考えられない様な、心身共に穏やかな日々を過ごされております。人生後半、最も幸せな時を送られている様に見受けられます。このような素晴らしい施設や環境、職員の皆様のご支援をいただき、母の認知症の症状も落ちついてきている様に思われます。認知症の症状も進行中にもかかわらず、最適な治療並びに、介護の陰で、健康状態も良好であります。これといった要望等もなく安心、安全に生活しております。本人はもとより家族としても、日々感謝の心一杯であります。



終りに職員の皆様の健康で、益々のご活躍をご祈念を申し上げます。 「感謝」



Bユニット



あじさい見学



夏祭り



初詣



新年会



おやつ作り

Aユニット



イチゴ狩り



外食ドライブ



お花見



紅葉狩り



たこ焼き作り

小規模多機能



ショッピング



夏祭り



イチゴ狩り



父の日



敬老会



りんご狩り



外食ドライブ



夕食ハイキング



餅つき



新年会

A棟

▼大好きなお寿司を食べに行きました



◀ごちそう食べてお腹いっぱい!



◀かき氷に大満足!



▲きれいに出来たでしょ?



▶夏祭りは楽しいな



▶大迫力!



B棟

▼外食に行きました



▼ぶどう狩りに行きました



▼立派なぶどうでしょ?



▲誰だんと一緒に



▲今日は忘年会!



C棟



▼サンタさんにプレゼントを貰いました



▼ふれあい訪問にて、記念に1枚

▲ファミレスにて外食



▲クリスマス会のビンゴゲーム



なごみ

▼皆で体操



◀夕食前の一時



▶節分



▶乾杯!



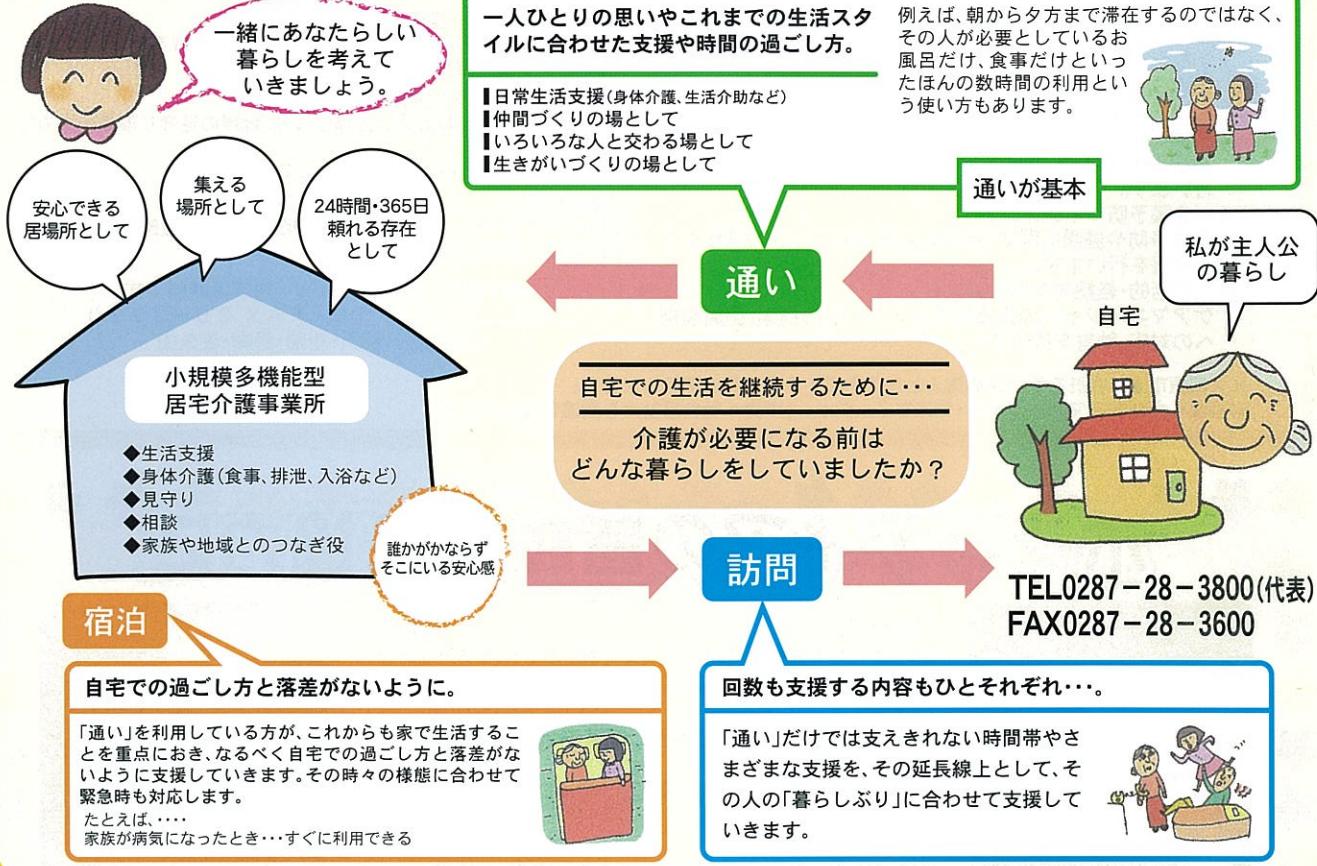
▲食事中



ひなた



### 小規模多機能型～地域密着型サービス～



### ホームヘルプサービスのご紹介 (訪問介護事業所)

ホームヘルパーがご自宅にお伺いし、ご自宅での介護のお手伝いをさせていただきます。

○主な業務内容○

- ・身体介護(食事、入浴、排泄などの介助)
- ・生活援助(掃除、洗濯、調理、買い物など)
- ・通院等乗降介助(通院時の車両への乗降介助)
- ・福祉有償運送(病院までの送迎)
- ・その他、相談、助言、関係機関との連携など

～住み慣れたご自宅で、いつまでもお元気に過せるよう、支援させていただきます～

### 在宅介護支援センターのご紹介 (居宅介護支援事業所)

ご本人・ご家族の状況や希望に沿った介護計画を作成し、ご自宅での生活の支援を行います。

○主な業務内容○

- ・介護保険認定の申請や更新申請等の代行。
- ・居宅サービス計画(ケアプラン)の作成。
- ・介護サービス事業所等の紹介。
- ・介護サービス事業所や保健・医療・福祉等の専門機関との連絡・調整。
- ・介護保険施設等の紹介や入所の支援。

～一人ひとりの生活を大切に、安心できる暮らしを、支援させていただきます～

お気軽にご相談ください。相談は無料です。

TEL 0287-29-2220 FAX 0287-29-2224

### デイサービスセンター 「今日も地域の皆様と共に」

#### 一日の過ごし方

- 8:10 お迎え
- 9:00 健康チェック  
お茶、入浴  
趣味活動
- 12:00 昼食
- 13:00 休憩
- 14:00 機能訓練
- 14:30 体操  
レクリエーション
- 15:30 お茶会  
カラオケ
- 16:30 お送り



入浴、食事、機能訓練、レクリエーション等を通して、一日を楽しく過ごして頂く所です。

#### 年間行事

- ・昼食バイキング
- ・お花見会
- ・収穫祭
- ・敬老会
- ・忘年会
- ・新年会
- ・豆まき
- ・ひな祭り
- ・ドライブ
- ・誕生会
- ・手作りおやつ etc



### ショートステイ (短期入所生活介護) 紹介



季節に合った行事やドライブ等にも参加して頂けます。

TEL 0287-29-1790



# 大田原市西部地域包括支援センターの紹介

～いつまでも自分らしく住みなれた地域で暮らせるようご支援いたします～

### ○主な業務内容

- 1 総合相談・支援  
介護保険だけではなく、さまざまな制度や地域資源を活用し、支援を行います。
- 2 権利擁護・虐待防止  
高齢者の人権や、財産を守る事、虐待の防止などの支援を行います。
- 3 介護予防マネジメント  
介護予防や健康に関する相談、介護予防プランの作成などの支援を行います。
- 4 包括的・継続的マネジメント  
ケアマネジャーの支援やネットワークの構築、困難事例への対応、助言を行います。



### ○認知症サポーター養成講座の開催

認知症への理解を深めた、認知症サポーターの養成を行っています。公民館、小学校、自治会などで開催しております。

### ○安心生活創造事業の実施

大田原市、社会福祉協議会と主体となり、地域の見守り事業を進めています。現在、佐久山・親園・西部地区で実施しています。

### ○担当職員

主任ケアマネジャー、保健師(又は経験のある看護師)、社会福祉士が協働して業務を行います。

お気軽にご相談ください。相談は無料です。  
TEL 20-2710 FAX 20-2720  
担当地区:西原・親園・野崎・佐久山

※大田原市より委託を受け幹事法人として平成18年4月に開設しました。  
※西部へ主任ケアマネジャー・ケアマネジャー、中央へ社会福祉士を派遣しております

## ボランティアの皆様のご協力に



薄葉小ふれあい訪問

【毎月定例】 (敬称略)  
草月流 大木柳香(お花) サロン中村、カットハウスなみき、  
星野紀美子(散髪) ぶんこの会(ふれあい喫茶)

【ふれあい訪問】  
西那須野幼稚園 野崎幼稚園 薄葉小学校 奥沢小学校  
野崎中学校 黒磯北中学校  
薄葉ほほえみセンター(体操教室、フラダンス)  
東芝那須連合グループ

【イベント協力】  
東芝那須連合グループ ぶんこの会 下石上消防団  
高橋家具センターひまわり館 マイマート郡司  
ほほえみセンター



夏祭歌謡ショー



野崎幼稚園

【毎月定例】 (敬称略)  
薄葉ほほえみセンター(折り紙教室、体操教室)  
福原義雄(竹細工教室) サロン中村、カットハウスなみき、  
星野紀美子(散髪) ハートフルハート まつぼっくり  
絵手紙教室(松尾先生)

【ふれあい訪問】  
野崎幼稚園 西那須野幼稚園 親園小学校 紫塚小学校 下野会  
【イベント協力】  
親園消防団 実取老人会 薄葉ほほえみセンター  
実取自治会 野崎幼稚園 チャイルド 森 泉様(イチゴ狩り)



絵手紙教室

## 心より感謝いたします

### 編集後記

「晴風園だより」の原稿作成にご協力をくださいました皆様に、厚く御礼申し上げます。  
昨年四月に増床した地域密着型(ユニット型)特養も、順調に運営されています。これからも、ご利用者に喜んで頂けるようなサービスが提供出来るよう、努力していきます。  
今後とも皆様のご指導、ご支援のほど宜しくお願い致します。

### 医務室だより

晴風園感染症対策委員会の年間計画にノロウイルス感染予防対策として、全職員を対象に疑似体験学習を実施しています。疑似体験する事で、日々の生活の中で感染症を予防できることを目的としています。

晴風園医務室より



ノロウイルス感染対策、嘔吐物の処理方法